

製品名: Smad1/5/9 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab03822**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 52 kDa; Observed MW: 52 kDa

抗原情報

遺伝子名	SMAD1/SMAD5/SMAD9
別名	Mothers against decapentaplegic homolog 1/5/9; MAD homolog 1; Mothers against DPP homolog 1; JV4-1; Mad-related protein 1; SMAD family member 1; SMAD 1/5/9; Smad1; hSMAD1; Transforming growth factor-beta-signaling protein 1; BSP-1
遺伝子 ID	4086/4090/4093
SwissProt ID	Q15797/Q99717/O15198
免疫原	-

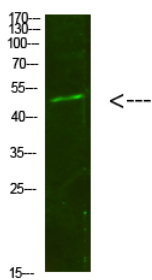
背景

BMP (骨形成タンパク質) 1 型受容体キナーゼによって活性化される転写調節因子。SMAD1 は受容体制御性 SMAD (R-SMAD) である。SMAD1/OAZ1/PSMB4 複合体は、CREBBP/EP300 リプレッサー-SNIP1 の分解を媒介する。骨形成タンパク質 (BMP) を介した心臓特異的遺伝子発現において、SMAD4 および YY1 と相乗的に作用する可能性がある。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



Smad1/5/9 抗体を使用した 293T 溶解物中の Smad1/5/9 のウエスタンブロット分析。